

水害に備えて

台風

台風とは、北西太平洋または南シナ海に発生した熱帯低気圧のうち、低気圧域内の最大風速(10分間平均)がおよそ17m/s以上のものをいいます。大きさは「強風域(風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲)」の半径で、強さは「最大風速」で表されています。

〈台風の大きさと階級分け〉	
階 級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上
(気象庁による)	
〈台風の強さと階級分け〉	
階 級	最 大 風 速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上
(気象庁による)	

集中豪雨

集中豪雨は、狭い範囲に大量の雨が降る現象です。中小河川の氾濫や土砂災害による被害が予想されます。

〈雨の強さと降り方〉	
1時間雨量(mm)	雨 の 降 り 方
10以上～20未満	ザーザーと降る。雨の音で話し声が良く聞き取れない。
20以上～30未満	どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。側溝や下水、小さな川があふれる。
30以上～50未満	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。
50以上～80未満	滝のように降る。傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。
80以上～	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。
(気象庁による)	

防災情報・気象情報を入手する方法

区内の降雨量、神田川の水位、気象情報は以下の方法で確認できます。

●文京区水防災監視システムホームページ
(神田川水位情報等)

⇒

●東京都水防災総合情報システム(飯田橋)

⇒

●気象庁ホームページ

⇒

●東京アメッシュ(東京都下水道局：降雨レーダー)

⇒

文京区公式ホームページ

文京区公式X(旧ツイッター)・フェイスブック・LINE
区の公式X(旧ツイッター)やフェイスブック、LINEで災害情報等をお知らせします。
X(旧ツイッター) 「@bunkyo_tokyo」
フェイスブック 「@bunkyo.tokyo」

緊急速報メール(エリアメール)
携帯電話事業者のNTTドコモ、KDDI、SoftBank 等と協力し、区のエリア内の該当携帯電話に対して、災害情報等を配信します。

文京区民チャンネル(CATV)
文京区民チャンネルで、災害情報等をお知らせします。
※11チャンネルで見られます(ケーブルテレビ加入者)。

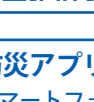
防災行政無線屋外スピーカー
災害情報等を音声やサイレンでお知らせします。24時間以内に放送した内容は「電話応答システム」で確認できます。

「文の京」安心・防災メール
登録者に文京区内の災害情報等をお知らせします。

防災ポータル
避難情報、避難所開設情報、被害情報等をお知らせします。

区民の皆さん

Lアラートによるデータ放送
NHKデータ放送を活用し、テレビから災害情報等をお知らせします。
※1チャンネルからリモコンdボタンを押すと見られます。

Yahoo! 防災速報
LINE ヤフー株式会社と協力し、スマートフォンのアプリを通じて災害情報等を配信します。
 iPhone 版
 Android 版

防災アプリ
スマートフォンやタブレット端末で災害情報等を確認できるアプリです。
 App Store (iPhone用)の方はこちら
 Google Play (Android用)の方はこちら

避難情報と具体的な行動内容

警戒レベル	区からの避難情報	国土交通省・気象庁等の防災気象情報 河川氾濫 大雨 土砂災害 高潮				とるべき行動
5相当	緊急安全確保	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険直ちに安全確保！
〈警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！〉						
4相当	避難指示	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3相当	高齢者等避難	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
2	—	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
1	—	早期注意情報				災害への心構えを高める

指定避難所への立ち退き避難がかえって命に危険を及ぼしかねない自ら判断した場合には、「近隣の安全な場所」※1への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」※2を行ってください。

※1 近隣の安全な場所：指定避難所ではないが、近隣のより安全な場所・建物等
※2 屋内安全確保：その時点に居る建物内において、より安全な部屋等への移動

避難時の心得

区から避難指示等があった場合には、水害時・土砂災害時の避難所に立ち退き避難しましょう。なお、避難所への避難が困難な場合、または、雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合には、近くの頑丈な2階建て以上の建物や垂直避難場所へ自主的に避難するか、家の中でより安全な場所(崖から離れた部屋や2階など)に避難しましょう。

- 正確な情報収集

テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、避難情報等を収集し、雨や浸水の状況に注意してください。危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 避難の呼びかけに注意

危険が迫ったときには、防災行政無線、緊急速報メール、SNSなどにより、避難の呼びかけを行いますので、速やかに避難してください。
- 要配慮者の避難にご協力を

高齢者・障害者等の要配慮者は早めの避難が必要です。要配慮者の近所にお住まいの方は避難にご協力ください。
- 車での避難は控えて

自動車での避難は緊急車両の妨げになります。また、交通渋滞を招き、浸水すると動けなくなるため、特別な場合を除きやめましょう。
- 動きやすい服装、二人以上の避難

動きやすい服装(カッパやスニーカー等)で、浸水部分の深さが確認できる杖や棒を持って歩きましょう。浸水時に歩行可能な水位の目安はひざ下までです。
また、隣人等と声を掛け合って、二人以上で避難しましょう。

非常持ち出し品用リスト

「あなたにとって、ないと生活できないもの」が必要なものです。
杖や車椅子、補聴器、老眼鏡、乳幼児のミルク、離乳食、紙おむつなど、持ち出し品にある項目だけでなく、自分や家族にとって必要なもの確認しましょう。

☐非常持ち出し袋



☐救急・安全

☐ 救急セット(包帯・絆創膏)

☐ 常備薬・お薬手帳

☐ 眼鏡・コンタクトレンズなど



☐貴重品

☐ 貯金通帳・現金・キャッシュカード

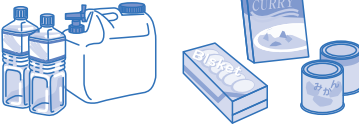
☐ 免許証・マイナンバーカードなど



☐飲料水・食糧

☐ 飲料水・非常食

☐ 水筒



☐感染症流行時に必要なもの

☐ マスク

☐ アルコール消毒液

☐ 体温計 など



☐日用品

☐ 携帯ラジオ・懐中電灯

☐ モバイルバッテリー・充電ケーブル

☐ 歯ブラシ・歯みがき粉



☐衣類

☐ 着替え・雨具・タオル・スリッパ

☐ ヘルメット・軍手



水害時・土砂災害時の避難所一覧

	避難所名	外水氾濫	内水氾濫	土砂災害	所在地	電話番号
1	林町小学校			●	千 石 2-36-3	03-3946-0421
2	青柳小学校		●	●	大 塚 5-40-18	03-3947-2471
3	小日向台町小学校	●	●	●	小日向 2-3-8	03-3947-2371
4	湯島小学校	● ※荒川		●	湯 島 2-28-14	03-3813-6061
5	誠之小学校		●	●	西 片 2-14-6	03-3811-7171
6	第一中学校		●	●	小石川 5-8-9	03-3811-7271
7	第三中学校	●	●	●	春 日 1-9-31	03-3814-2544
8	第六中学校		●	●	向 丘 1-2-2	03-3814-6666
9	文林中学校			●	千駄木 5-25-10	03-3827-7671
10	茗台中学校	●	●	●	春 日 2-9-5	03-3811-2969
11	本郷台中学校			●	本 郷 2-38-23	03-3811-2571
12	音羽中学校	●	●	●	大 塚 1-9-24	03-3947-2771
13	目白台交流館 (目白台総合センター内)			●	目白台 3-18-7	03-5395-9141

- ※ 地震時の避難所とは異なる場合がありますので注意してください。
- ※ 区外の避難所(緊急避難所)には、「特別区災害時相互協力および相互支援に関する協定」に基づき避難が可能です。
- ※ 関口一丁目地区の各町会は、大雨等により神田川を越えて避難所へ行くことが難しい場合、新宿区榎町地域センター、新宿区立牛込第一中学校、新宿区立牛込第二中学校に避難することができます。
- 垂直避難場所

垂直避難場所とは、風水害時において、指定された避難所への避難が困難な場合、または雨の降り方や浸水状況により身の危険を感じた場合の緊急的な避難場所のことです。
※垂直避難場所一覧は、区ホームページをご確認ください。
- 

日頃からの水害対策

自宅周りの確認事項

台風や豪雨の到来は予測できるからと安易に考えてはいけません。油断せず日頃から十分な対策を立てておきましょう。

ベランダ
鉢植えや物干し竿など
飛ばされる危険がある物は室内へ。

窓ガラス
ひび割れ、窓枠の
ガタツキはないか。

外壁
壁に亀裂はないか。

側溝・雨水ます
ごみ・土砂や落葉をとり除き、
ふみ板等を置かないで雨水が
流れるようにしておく。

地下駐車場
土のう、止水板を
準備しておく。

緊急時の連絡先

名 称	電 話 番 号
文京区役所(代表)	0 3 - 3 8 1 2 - 7 1 1 1
事件・事故の場合 富坂警察署 大塚警察署 本富士警察署 駒込警察署	1 1 0 0 3 - 3 8 1 7 - 0 1 1 0 0 3 - 3 9 4 1 - 0 1 1 0 0 3 - 3 8 1 8 - 0 1 1 0 0 3 - 3 9 4 4 - 0 1 1 0
火災・救助・救急の場合 小石川消防署 本郷消防署	1 1 9 0 3 - 3 8 1 2 - 0 1 1 9 0 3 - 3 8 1 5 - 0 1 1 9
N T T 東 日 本 (電 話 の 故 障)	一般電話からの場合 1 1 3 携帯電話からの場合 0 1 2 0 - 4 4 4 - 1 1 3
東京電力パワーグリッド株式会社 東京カスタマーセンター	0 1 2 0 - 9 9 5 - 0 0 6
東京ガス株式会社 お客様センター	0 5 7 0 - 0 0 2 - 2 1 1 (0 3 - 3 3 4 4 - 9 1 0 0)
東京都水道局文京営業所	0 3 - 5 8 4 0 - 8 0 2 1
東京都下水道局 北部下水道事務所文京出張所	0 3 - 5 9 7 6 - 2 5 1 6

日頃からの備え

- 安全な避難路の確保

避難所までの経路(避難路)は、あらかじめ決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。
- 非常持ち出し品の事前準備

ラジオ、懐中電灯、食糧、飲料水などは事前に用意し、避難するときに持参しましょう。
- 正確な情報収集

テレビ、ラジオ、インターネット、「文の京」安心・防災メール等からの水防情報、気象情報に十分注意しましょう。

地下施設への浸水に備える

日頃から排水設備(ポンプ)の点検や、土のう、止水板を準備しておきましょう。また、あらかじめ土のうを用意したい方には貸与します。
なお、区内各所に土のう置場を設置していますので、緊急の場合はご自由にご利用ください。

問合せ先 土木部道路課 ☎03-5803-1250

